

地 帯	地 帯 の 特 性	主 な 植 生
		ア カ シ デ 林 イ ヌ ブ ナ 林
山 地 帯	標高約 300～1,400 メートルの地域	ブ ナ 林 スギ, カラマツ 植林 トチノキ・サワグルミ 林 キタゴヨウ・クロベ 林 スギ・ブナ 林 ハルニレ 林 硫 気 孔 荒 原 中 間 湿 原 岩 壁 植 物 群 落 ミズナラ 林 ススキ 草 原
亜 高 山 帯	標高約 1,100～1,600 メートルの地域	アオモリトドマツ 林 ミヤマハシノキ 林 雪 田 植 物 群 落 火 山 荒 原 植 物 群 落 中 間 湿 原
高 山 帯	標高約 1,400 メートル以上の地域	ハイマツ 低 木 林 雪 田 植 物 群 落 火 山 荒 原 植 物 群 落 高 山 ハ イ デ

植 生 の
絶壁状をなした河岸 する急斜面 丘陵地帯と山地帯の 最も良く保護されて
冷温帯の山地 ブナ林の伐採跡 沢通りで土壌が深く、 尾根筋や稜線などで土 壌が浅く乾燥し易い所 冷温帯の山地 河川のはん濫原 硫気を噴出する所 平坦地で滞水する所 急峻な岩崖 山地帯下部、伐採跡に
積雪が少なく環境の安 雪が吹き溜りになると ような所 盛夏の頃まで雪が残る 極く最近まで火山の影 平坦地で滞水する所
高山の山頂周辺 盛夏の頃まで雪が残る 風が激しくあたる急傾 ごく最近まで火山の影 積雪が少なく風当りの

[植生評価度]

県下の植物群落に対して、それらが内蔵している種組成や階層構造などからみて、別表のとおり10段階に価値評価をした。この評価に当たっては、学術的、社会的、景観的などの面から総合的に価値判断し、環境庁が示した植生評価度を基礎に、植物の遷移の過程を重視し、極相に近い

程その存在意義は高いも

なお、開放水域（水正